

大切な人へ贈りたい

香蘭社 展示会

日々のささやかな幸せを愛おしんでほしい…

- ・ **期間** : 3月5日(火)～3月31日(日)
- ・ **オープン時間** : 11時30分～18時 (木曜13時～18時)、月曜日定休日

彩遊の号 No.32

愛海詩の会
会報

平成31年3月1日発行

編集発行人/ギャラリー愛海詩
佐藤 睦子

〒064-0821
札幌市中央区北1条西28丁目2番17号
TEL・FAX/(011)613-1112
WEBSITE
http://www.emishi-s.com
E-mail:kougei@emishi-s.com

香蘭社作品展覧会に寄せて

暦の上では立春が過ぎてはいますが北の街札幌は、「春は名のみ風の冷たさ…」そんな早春賦の歌が似つかわしい日々でございます。
早春の札幌、ギャラリー愛海詩、香蘭社の器を
楽しむ展示会です。

私が仕事で香蘭社と出合ったのは昨年、三月です。有田本店でその美しい空気感に魅せられ、ご縁が広がりました。香蘭社の陶器は四十年以上前から時々の思いと共に我家の食器棚にあります。たとえば、ルリ金彩の特注銘々皿五枚、これはある財団法人の記念品としていただいた品です。かつては十二枚あったのですが、長い年月、折々の使用により、今は五枚だけ残っています。今でも、ハレの日、お客様がいらした時などに出番となります。このお皿と共に、笑顔や語り、ささやかな幸せの時々があったことなどを思い出します。器は、その人の生活に寄り添い、豊かにするものです。

香蘭社、その伝統を大切にしつつ、独自の技を使った新しいものへのチャレンジ、あの方、この方、そして自分、多くの方々に少し豊かな日常生活を…。

今年の春に添えて、ご縁を結びたく思います。
(ギャラリー愛海詩・佐藤 睦子)

ご挨拶 (有田と香蘭社)

九州は佐賀県、焼き物の郷として親しまれてきた有田で創業者初代深川栄左衛門がはじめて陶磁器を焼いたのは元禄時代(一六八九年)のこと。以後三世紀にわたり、香蘭社は有田の町で陶磁器とともに歩んできました。

有田という町を抜きにして、香蘭社を語ることはできません。

それは有田が、昔も今も、日本の陶磁器の原点だからです。陶磁器の発祥の地として、全国に知られる有田は日本有数の陶磁器の町です。陶磁器のふるさととは、また香蘭社のふるさとでもあるのです。

今年、香蘭社は会社設立一四〇年の節目を迎え、次なる未来を見据えて新しく生まれかわろうとしています。今回の作品展は美と実用性を調和させた香蘭社スタイルの陶磁器を展示・ご紹介させていただきます。

香蘭社を代表するルリ釉商品をはじめ、金彩、染錦、染付、グリーンを代表するカラー釉商品等、様々な器をお楽しみ下さい。

今回の作品展が、ご来訪頂いた皆様のより良い日々の一端となれば幸いです。

(香蘭社美術品事業部・北川 淳)

お誘い

有田焼、香蘭社も含めて、その魅力を気軽にお茶をいただきながらお話し致します。また、北の街の豊かな文化について語り合いたく思います。楽しい会です。ご参加下さい。

- 日 時・3月16日(土) 午後3時～午後4時30分
- 場 所・ギャラリー愛海詩 2階
- 参加費・2,000円(香蘭社作品プレゼント、お茶、お菓子付き)

先着8名様、早めのご予約をお待ち申し上げます。

毎日の日常を大切に丁寧に過ごす、器からいただくホッと、心の琴線が美しい音楽を奏するような時、そんな時を自分自身はもちろん、贈った方にもいただいてもらいたい。そんな思いを込めて、この時期、香蘭社の器をお祝い、記念品、内祝い、お礼、ご挨拶の印としてお遣い下さい。ロゴマークや名入りもご相談下さい。

香蘭社、140年の歴史が培った美と用を大切な方への贈り物として…。



各種コーヒードームとケーキ皿
(碗皿・高さ7cm/ケーキ皿・径19.5cm)



ルリ花丸紋・深鉢、銘々皿
(深鉢・径19cm/銘々皿・径12.5cm)



ルリ薔薇・茶の間揃
(急須・容量350cc/湯呑・高さ7cm)



色絵吉祥丸紋・長角陶函
(長径22cm)



ルリ金彩葡萄・花瓶
(高さ18cm)



青磁陽刻葡萄・花瓶
(高さ24cm)

香蘭社の伝統

初代深川栄左衛門が有田で陶磁器の製造をはじめたのが、江戸文化が花開いた元禄の頃。およそ三百年前のことです。やがて日本にも近代化の波が訪れ、明治維新の激動期には、これまで有田焼を支えてきた佐賀鍋島藩の一切の保護と支援を失ってしまいます。

そんな中、八代深川栄左衛門は、当時の選りすぐりの陶工や絵付師、陶商たちを一つにまとめ、結社をつくりました。それが香蘭社のはじまりです。明治八年の発足以降、世界各国で開かれた万国博で数々の名誉金牌を受賞。海外でその評価を高めるとともに、明治二十九年には、宮内省御用達の栄を授かり今日に及んでいます。

有田色絵磁器の多様な文様を集大成し、時代と共に進化する伝統美は、「香蘭社スタイル」「香蘭社調」と称され、国内外で広く愛されています。

お知らせ

毎週木曜日、午前11時から11時55分、約1時間の生放送、FMラジオカロス札幌78.1MHzでギャラリー愛海詩の佐藤、ももちゃん(月2回)がパーソナリティを勤めます。文化、歴史、情報の発信、素敵な種を育てることを共有したいと思います。毎週日曜日午前11時から、再放送させていただきます。どうぞお聞き下さい。

香蘭社のあゆみ

- 元禄2年 1689 深川家の祖又四郎(初代深川栄左衛門)、有田で陶磁器製造を始める。
- 明治9年 1876 フィラデルフィア万国博覧会において褒状を受賞。
- 明治11年 1878 パリ万国博覧会において金賞を受賞。
- 明治12年 1879 八代深川栄左衛門、香蘭合名会社設立。
- 明治21年 1888 ハルセロナ万国博覧会において金牌を受賞。
- 明治29年 1896 宮内省大膳寮より、御用品製造を拝命。
- 明治33年 1900 パリ万国博覧会において金賞を受賞。
- 明治43年 1910 日英博覧会においてグランドプライズを受賞。
- 昭和5年 1930 リエージュ万国博覧会においてグランプリ受賞。
- 昭和24年 1949 昭和天皇陛下行幸の栄を賜る。
- 昭和44年 1969 皇太子殿下(今上陛下)行啓の栄を賜る。
- 昭和45年 1970 香蘭合名会社を株式会社香蘭社に組織変更。
- 平成21年 2009 7月10日、香蘭社創立130周年を迎える。
- 平成22年 2010 東京・銀座に香蘭社ビル落成。

Tabletop+Gourmet Housewares Winter 2019



2019年2月3日～6日の4日間、ニューヨークで開催された北米最大規模のライフスタイル・ギフト関連見本市「NY NOW」に出展した、「ピンストライブ(R)カップ&ソーサー」が《Tabletop+Gourmet Housewares》部門で「最優秀新商品グランプリ2019」を受賞しました。是非お越しになり、手にとってご覧下さい。
(カップ口径 9.5cm)



上記カップの色違いです。